



2月の園だより

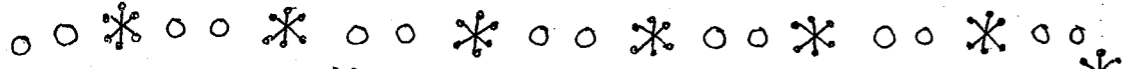
H27.2.1発行 同仁東保育園

2月といえば節分。1保育園も鬼のお面や豆入れを作って準備。2階のホールが豆まきになるほど。元気いっぱい豆まきます。自分の中にある「泣虫オニ」や「おしんぼオニ」「はがしおに」etc...を退治!! 自分の弱さを自覚し、それを克服しようという気持ちを持つようになる。この時期にふさわしい行事。「オニは外-!!」と豆を投げにふさわしく、強くたくましく成長してほしいですね。

さて、先日の1保育発表会は、1保護者の皆様のご協力のもと、無事に終了することが出来ました。子ども達の頑張る姿も、キラキラ輝く笑顔に心が和み、感動された方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。

子ども達にとっても、会場から送られる温かい拍手は、1人ひとりの胸に響く大きな自信につながっているのではないかと思います。多くの方へのご観覧ありがとうございました。ことばより感謝申し上げます。

さて、今年度も多岐にわたる。進級、就学に向け、1日を大切に過ごしていきます。



園長のひとりごと

職員室のお隣のたんぼぼさんの部屋からは、毎日お集まりの声が聞こえます。

子ども向けのアップテンポの曲が多いのですが、突如として「しあわせのうた」という、なんとも「ほわー」というか「じわー」と来る曲が歌われるのです。

東に住む人も北に住む人も、南に住む人も西に住む人も、みんなが幸せ、シメに「生きていることは幸せ」それは「悲しいときもあるけれど、未来を夢見ることができるから」と結びます。なんとも意味深いメッセージソングです。

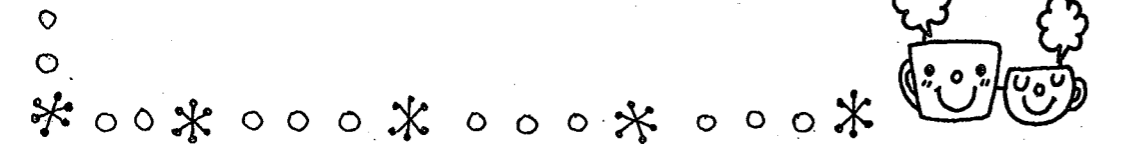
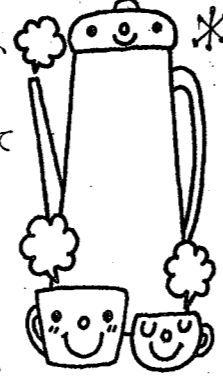
さて、ある調査によると、日本の親は子どもの将来について、経済面では世界で悲観的な見方をしているそうです。

「子どもの世代が経済的に今より良くなる」と予想する人は14%、79%の人は「悪くなる」と予想しており、フランスと並んで世界ワーストだそうです。

これは一家庭の問題ではなく、高齢化や人口減、不況や緊張を増す国際情勢など、社会的な問題からだと思いますが、子ども達の未来は夢を見るところか、不安でいっぱいなのでしょう。

でも、子ども達にはそんな思いを抱いて大きくなっていくなんて、それこそ夢が奪われていくんじゃないかと、心配でもあります。

「未来には夢があるよ」せめて子ども達には、そんな言葉をかけてあげたいと思います。



2月の行事予定

2日(月)	そばん教室
3日(火)	節分集会
5日(木)	超禅
6日(金)	リトミック
10日(火)	ちびこ広場(1区)、パチの日
11日(水)	建国記念日
12日(木)	1保育指導
16日(月)	そばん教室
17日(火)	ちびこ広場(2区)
23日(月)	サッカー教室
24日(火)	ちびこ広場(3,4区)
25日(水)	遊藝団練習
26日(木)	超禅



「おねがい」

保育園駐車場のご利用におきましては、日頃よりご協力いただきありがとうございます。

朝晩寒いこともあり、登降園の際は、車のエンジンをかけたまま離れますと、盗難などの危険がある為、エンジンを止め必ずカギをかけるようにして下さい。又、暗い中での運転には、十分ご注意くださいようお願い致します。

空気の乾燥に注意!!

昨年から水痘が、年明けからは0~2歳児クラスで感染性の胃腸炎、続いて3~5歳児クラスでA型インフルエンザが流行しました。現在は感染の勢いもおさまり落ち着いてきています。

1保育園でも手洗い、こまめな消毒、部屋や衣服類の消毒を引き続き行っていますが、まだ油断は禁物!! 空気が乾燥している時は、加湿器を使い、室内に濡らしたバスタオルなどを掛けることで湿度を調整しましょう。急激な温度変化に換気することも大切です。

感染症対策は、皆で予防していきましょう!!

幼児期だからこそ大切にしたい「親の見守り方」

5つの「える習慣」で子どもを強くする

6歳までの幼児期は、色々なことに挑戦しながら得意なこと・得意でないことを少しずつ把握していく時期です。小学校の児童期から先は、「その子らしさ・適性」が絞り込まれてきます。変化の激しいこれからの社会を生き抜くには学ぶ力はもちろんですが、豊かな心、健やかな体をバランスよく育てることが大切になります。下に紹介した「甘える・伝える・耐える・整える・超える」の5つの力を伸ばせるよう、しっかり見守りつつフォローしていきましょう。

<p>◎甘える 親や身近な人に自分の欲求を伝え、助けを求めよう。</p>	<p>◎伝える 自分の気持ちを相手に伝え、また人の言葉をしっかりと受けよう。</p>	<p>◎耐える 思い通りにいかなくても我慢する、諦めず最後まで頑張ろう。</p>
<p>◎整える ものを大切に使う、身の周りの環境を整える、また目的を持って行動しよう。</p>	<p>◎超える 新しいことに挑戦する、できることを少しずつ増やしていこう。</p>	

1. 甘える

自分や家族、社会を大切に思う基盤となるのが「甘える力」。心が安定し、学習や仕事に対する意欲が増します。子どもが不安そうにしていたら「大丈夫だよ」と気持ちを受け止め「大好きだよ」と伝えましょう。下の子が生まれ我慢しているような時は、一緒にお風呂に入ったりと2人きりの時間を作ることで自然と甘えられるようになります。子どもの変化に気付ける親であることが大切です。

「甘える」ができると!

- * 「自分は価値のある人間だ」という自己肯定感を高められる。
- * 悩みや問題を一人で抱え込まず、他の人に相談できる。
- * 心が安定し、学習や仕事に対する意欲が増す。

2. 伝える

言いたいことを自分の言葉で話し、相手の話もしっかり聞けるのが「伝える力」。これはコミュニケーション力の基礎となります。幼児は伝える力がまだ未熟で、単語だけで話したり、何が言いたいかわからないこともあるかもしれません。それでもしっかり耳を傾け、「どうしてそう思ったの?」「どこが面白かったの?」というふう子どもにとって聞き上手であるように心がけましょう。絵本の読み聞かせも語彙力を増やすきっかけになります。

「伝える」ができると!

- * 自分の言いたいことを論理立てて話すことが出来る。
 - * 初対面の人にも臆せず関われ、良好な人間関係を築ける。
 - * 学校生活、社会生活の中で、コミュニケーションスキルを磨ける。
- < *残り3つの力については、来月の園だよりでご紹介します! * >